

2015年11月19日

岡山市長 大森 雅夫 様

日本共産党岡山市議団
団長 河田 正一

2016（平成28）年度岡山市予算編成要求書

一憲法を活かし、くらし・健康・安全・福祉最優先の岡山市を一

重点項目

1. 国民健康保険について

- (1) 国保財政の改善状況を踏まえ、基金や国の新たな財政支援を活用して、保険料を引き下げること。

2. 就学前教育・保育のあり方について

- (1) 常時900人前後いる保留児解消を最優先課題とすること。受け入れ増は認可保育園を原則とすること。
- (2) 市立幼稚園・保育園の民営化を行わないこと。
- (3) 幼稚園での3歳児教育・預かり保育を早急に増やすこと。ニーズの多い幼稚園では定員枠を増やすこと。

3. 介護制度の充実について

- (1) 介護保険制度改定後の負担実態を市として把握し、国に改善を求めること。
- (2) 総合事業は、サービスの質を落とさないために、市独自で現行からの削減分を上乗せすること。軽度者の受け皿を確保するにあたっては、今まで通り事業所に委託できる仕組みを含めて検討すること。

4. 市の非正規雇用について

- (1) 官製ワーキングプアを生んでいる「多様な雇用形態」をやめること。非正規が常態化している部署では、正規職員での配置を行うこと。
- (2) 非正規職員について、常態化している1カ月間の雇い止めをやめること。

5. 路面電車の岡山駅前乗り入れについて

- (1) 広く市民全体を巻き込んだ議論を行ってから決定すること。
- (2) 費用対効果を示すこと。
- (3) 市民ニーズの高い環状化や延伸も検討すること。

6. 苫田ダムからの受水について

- (1) 利水から治水への転用を促進すること。
- (2) 岡山県広域水道企業団からの責任水量を減らすこと。